

伊勢崎都市計画用途地域の変更（案・伊勢崎市決定）

都市計画用途地域を次のように変更する。

種 類	面 積	建築物の延べ面積の敷地に対する割合	建築物の建築面積の敷地に対する割合	後の壁の退避距離	建築物の敷地の最低積限の度	建築物の高さの限	備 考
第一種低層住居専用地域	約193ha	8/10以下	4/10以下	—	—	10m	
第二種低層住居専用地域	約155ha	10/10以下	5/10以下	—	—	12m	
第一種中高層住居専用地域	約607ha	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
第二種中高層住居専用地域	約45ha	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
第一種住居地域	約785ha	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
第二種住居地域	約228ha	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
準住居地域	約83ha	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
近隣商業地域	約117ha	20/10以下	8/10以下	—	—	—	
商業地域	約90ha	40/10以下	—	—	—	—	
準工業地域	約266ha	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
工業地域	約262ha	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
工業専用地域	約308ha	20/10以下	5/10以下	—	—	—	
	約165ha	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
小 計	約473ha						
合 計	約3,304ha						

「種類、位置及び区域は計画図表示のとおり」

## <理 由 書>

交通面で優位となるよう高速自動車道に接続する高規格道路沿線に、工業団地を計画的に確保する。そこで市街化調整区域から市街化区域へ編入する当該地域を工業専用に変化した土地利用を図るため、住居等を規制した工業専用地域の指定を行うものである。

伊勢崎都市計画用途地域の変更（伊勢崎市決定）

（参考）変更前後対照表

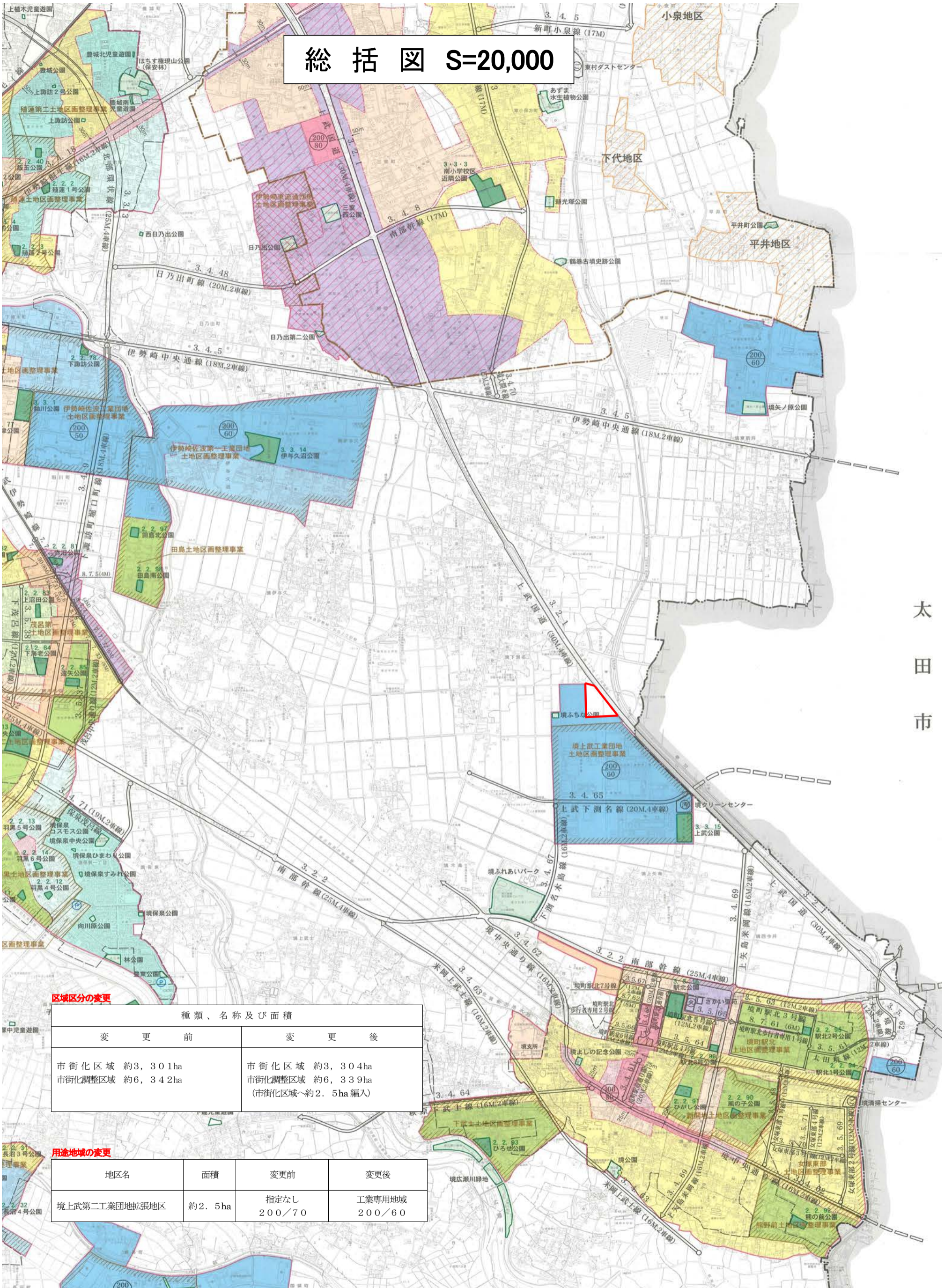
都市計画用途地域を次のように変更する。

種 類	面 積	建築物の延べ面積の敷地面積に対する割合	建築物の建築面積の敷地面積に対する割合	外壁の後の退距離の限度	建築物の敷地面積の最低限度	建築物の高さの制限	備 考
第一種低層住居専用地域	約193ha	8/10以下	4/10以下	—	—	10m	
第二種低層住居専用地域	約155ha	10/10以下	5/10以下	—	—	12m	
第一種中高層住居専用地域	約607ha	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
第二種中高層住居専用地域	約45ha	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
第一種住居地域	約785ha	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
第二種住居地域	約228ha	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
準住居地域	約83ha	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
近隣商業地域	約117ha	20/10以下	8/10以下	—	—	—	
商業地域	約90ha	40/10以下	—	—	—	—	
準工業地域	約266ha	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
工業地域	約262ha	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
工業専用地域	約308ha	20/10以下	5/10以下	—	—	—	
	約165ha	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
	約162ha						
小 計	約473ha 約470ha						
合 計	約3,304ha 約3,301ha						

（上段赤字の数値は変更後を示す）

「種類、位置及び区域は計画図表示のとおり」

# 総括図 S=20,000



太  
田  
市

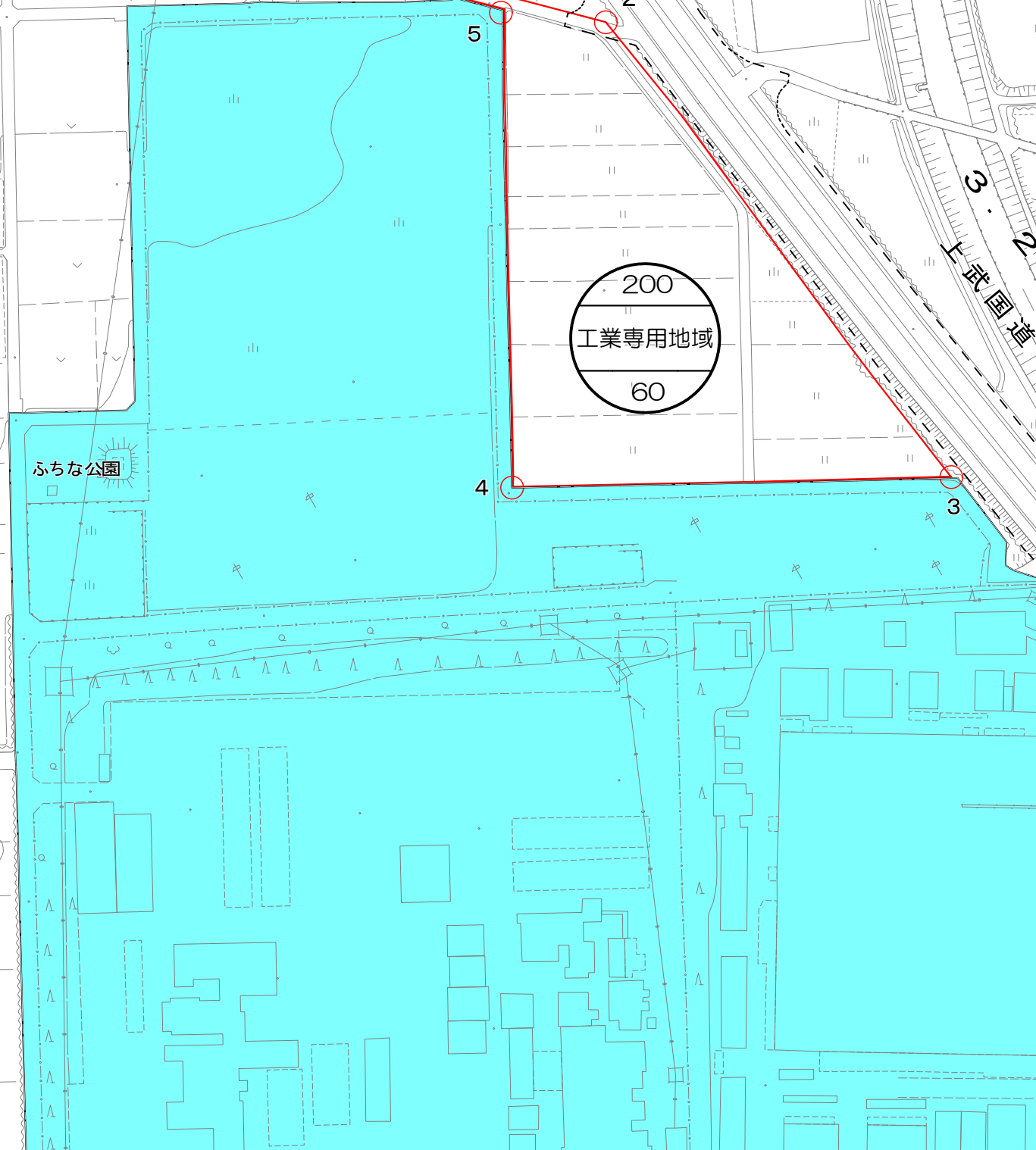
### 区域区分の変更

種類、名称及び面積	
変更前	変更後
市街化区域 約3,301ha	市街化区域 約3,304ha
市街化調整区域 約6,342ha	市街化調整区域 約6,339ha (市街化区域へ約2.5ha編入)

### 用途地域の変更

地区名	面積	変更前	変更後
境上武第二工業団地拡張地区	約2.5ha	指定なし 200/70	工業専用地域 200/60

計画図 S=1/2,500



凡	例
新市街化区域線	
旧市街化区域線	

番号	名称
1 ~ 2	道路界
2 ~ 3	水路界
3 ~ 4	道路界
4 ~ 5	道路界
5 ~ 1	筆界